

太陽電池とリチウムイオン蓄電池が連携し、  
停電時だけでなく平常時も電力を最大限に活用。



- 01 停電時、太陽光発電の電力を使用しながら余剰分を蓄電池へ蓄えて夜間などに利用可能<sup>※1</sup>
- 02 停電時、コンセントの差し替えなしで、あらかじめ接続した機器を使用可能。
- 03 平常時も太陽電池や蓄電池の電力を利用。系統電力のピーク抑制に貢献。

※1.太陽光発電の余剰電力売電中は、蓄電池は放電しません。  
※2.「パワーステーション」はパナソニックグループの商標（出願中）です。  
注）本システムの採用には、電力会社との個別認証協議が必要となります。  
注）本システムに接続可能な太陽光発電システムは、「パナソニック 住宅用 太陽光発電システム」のみです。



太陽電池 **HIT**

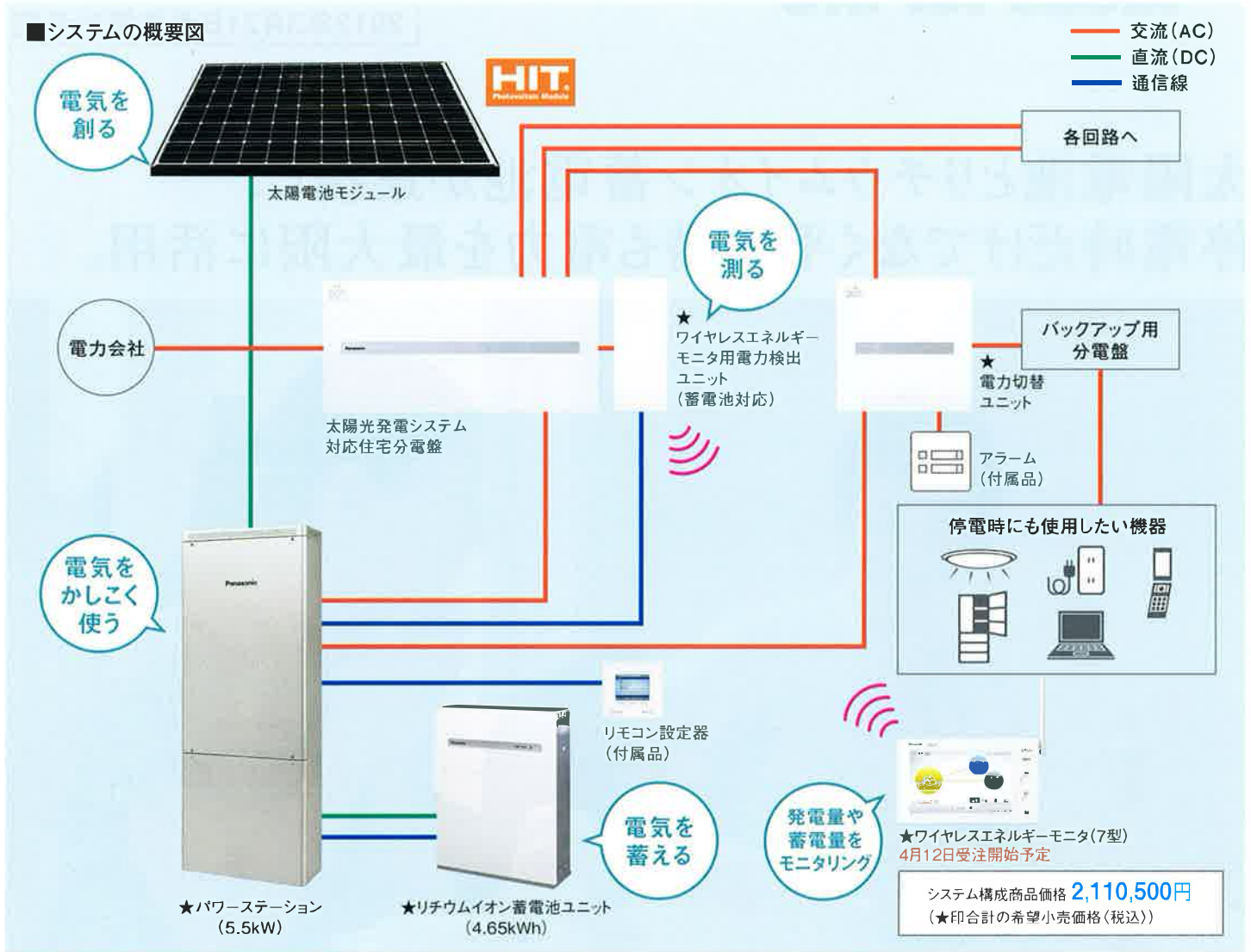


**NEW**  
パワーステーション (5.5kW)<sup>※2</sup>



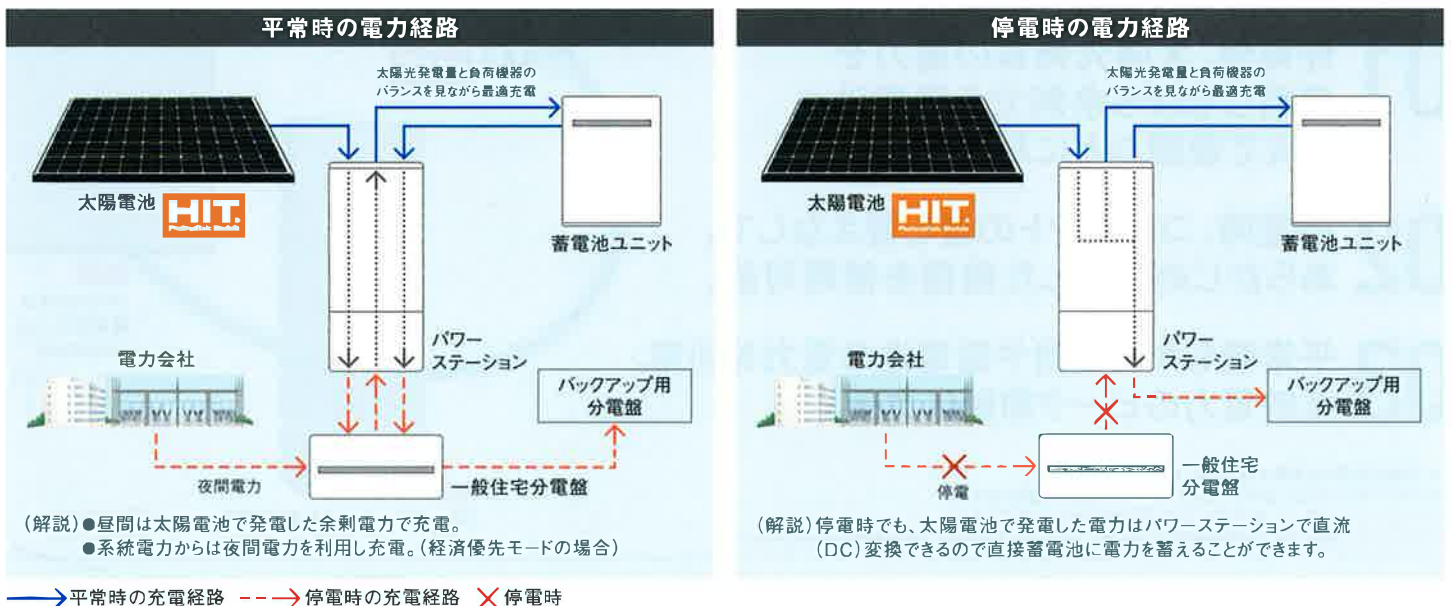
**NEW**  
リチウムイオン蓄電池ユニット (4.65kWh)

# 住宅用 創蓄連携システムの概要と特長。



## 01 停電時、太陽光発電の電力を使用しながら余剰分を蓄電池へ蓄えて夜間などに利用可能。

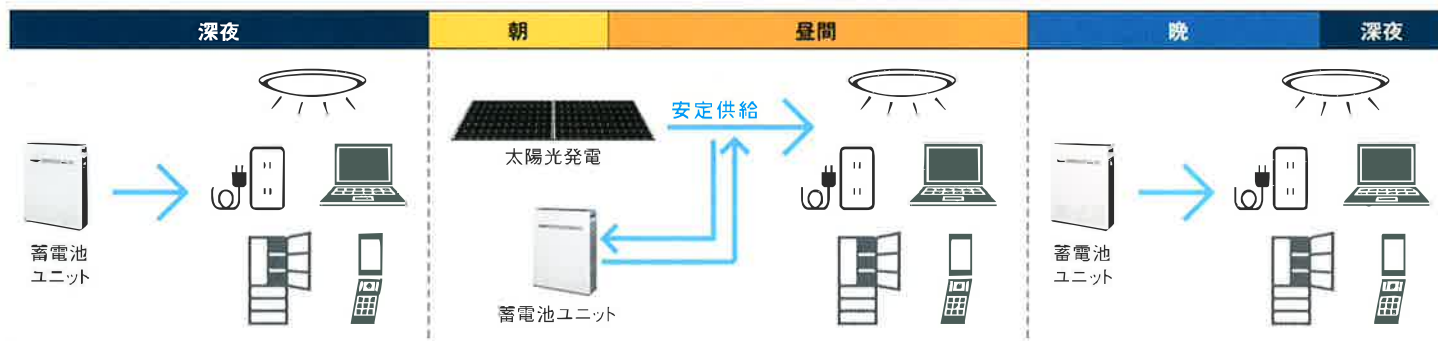
「住宅用 創蓄連携システム」のパワーステーションは、太陽電池用パワーコンディショナ(以下パワコン)と蓄電池用パワコンを一体化させることで、平常時だけでなく、停電時も太陽電池の発電電力の余剰分を蓄電池へ蓄えることができます。



## 停電時のシステム動作

「朝～昼間」は太陽電池と蓄電池ユニットが連携し、生活に必要な電力を安定供給。  
また余剰電力は蓄電池へ充電します。晩～深夜は蓄電池の電力を供給します。

### ■動作例



## 太陽光発電利用による蓄電池への再充電

太陽光発電で発電した電力を効率よくリチウムイオン蓄電池に蓄えることができるので、数日間にわたる停電時でも役立ちます。

### ■再充電パターン(例)

停電日数	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
天候	晴れ	曇り	晴れ	雨	晴れ
蓄電池残量	100%	45%	100%	10%	100%

注) 太陽光発電システムの発電量や使用電力量により蓄電池残量値は異なります。

## バックアップ機器への電源供給可能

屋内設置タイプのリチウムイオン蓄電池ユニットは小型かつ高容量タイプの「4.65kWh」。蓄電池が満充電の場合、停電時に使用したい機器の電源を約2日間※1確保できます。

### ■使用例

リチウムイオン蓄電池ユニット容量	4.65kWh
冷蔵庫/テレビ/照明/通信機器 2040Wh/日※1	約2日



※1 冷蔵庫180Wを8時間、テレビ100Wを3時間、LED照明50Wを4時間、通信機器100Wを1時間=2040Wh/日  
 ※消費電力は機器によって異なりますのでご注意ください。  
 ※蓄電池の出力電力は最大AC100V 2kVAです。

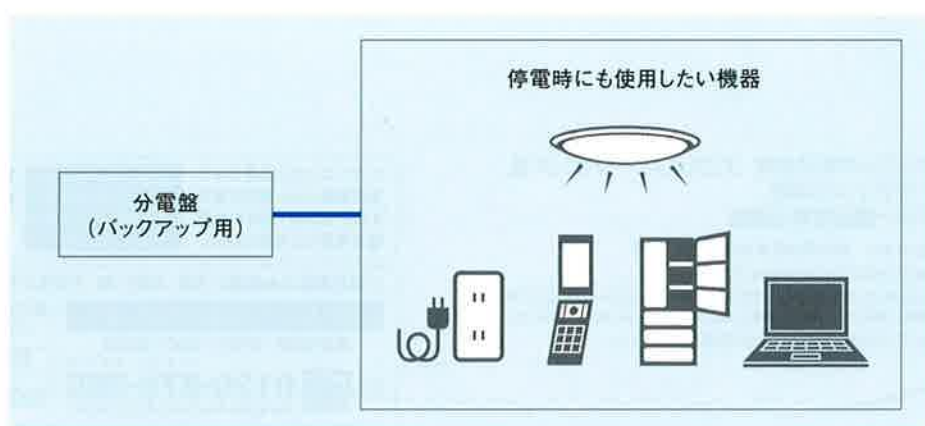
注) リチウムイオン蓄電池ユニットは単独では使用できません。必ずパワーステーションが必要です。

## 02 停電時、コンセントの差し替えなしで、あらかじめ接続した機器を使用可能

『創蓄連携システム』は新築時の設計段階で、停電時にも使用したい機器の回路設計をしておくことで、面倒なコンセントの差し替え作業なしで機器を使用できます。

### ■創蓄連携システムの場合

配電設計により、設計した機器(冷蔵庫、照明、通信機器など)は、停電時も差し替えなしで使用できます。また、コンセント式でない、照明器具なども使用可能です。停電時、使用したい機器への電源の切替は手動で行います。





# 03 平常時も太陽電池や蓄電池の電力を利用。 系統電力のピーク抑制に貢献

平常時は、生活者のライフスタイルやお好みに合わせて、「経済優先モード」、「環境優先モード」、「蓄電優先モード」の選択が可能です。

## ■経済優先モード (右グラフ参照)

- 系統からの夜間電力を活用することで、快適性を損なわずに無理のないピーク電力抑制ができます。
- 安価な夜間電力で充電し、電気代が高い時間帯に放電でき、買電量の抑制につながります。

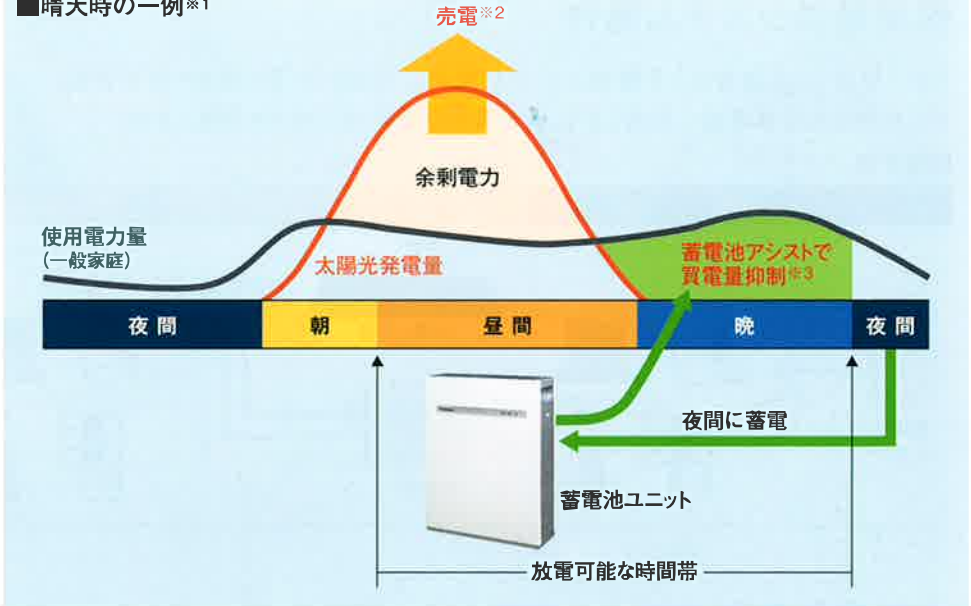
## ■環境優先モード

昼間に太陽光発電システムで創った電気を蓄電池に蓄えて、夜間もクリーンエネルギーを使用。クリーンエネルギーを最大活用します。

## ■蓄電優先モード

停電や災害に備え、常に満充電状態になるよう動作します。

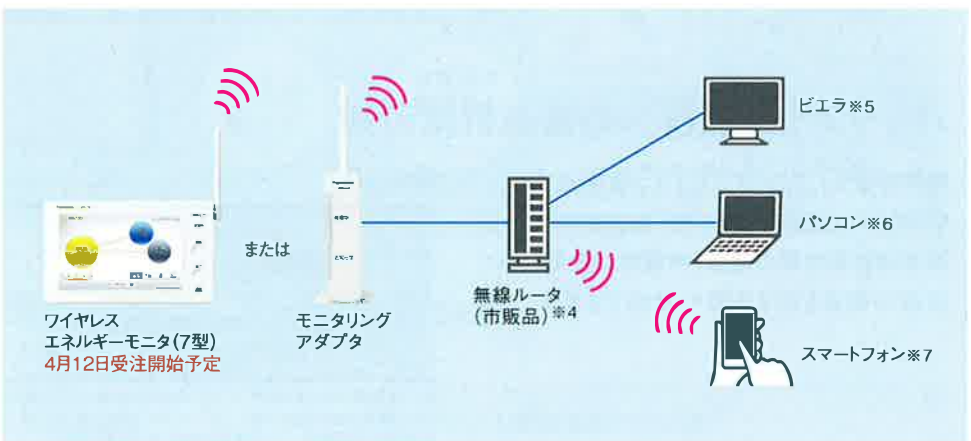
■晴天時の一例※1



※1. 使用電力量によっては、蓄電池でアシストできる時間は変わります。  
 ※2. 太陽光発電の余剰電力を売電中は、蓄電池は放電しません。  
 ※3. 通常は機器使用削減で「節電」するが、蓄電池アシストにより、機器使用はそのまま節電協力。

# エネルギーの使用状況がビエラ、 スマートフォンなどでもモニタリング可能

スタンダードな「ワイヤレスエネルギーモニタ(7型)」に加え、ビエラ(デジタルテレビ)やスマートフォンなどでモニタリング可能な「モニタリングアダプタ」もラインナップしました。



※4. ポータブルビエラ(SV-ME5000)やスマートフォンなどを利用する場合は、無線ルーター(市販品)が必要です。  
 ※5. 2009年以降発売のビエラ(一部除く)と、ポータブルビエラ(SV-ME5000)が対象です。  
 ※6. Microsoft Internet Explorer 8.0以降(Microsoft社のホームページからダウンロードできます)  
 ※7. Android端末は、Android 2.2以降、iPhoneはiOS 4.0以降の標準ブラウザに対応。  
 ※ワイヤレスエネルギーモニタ(7型)(希望小売価格91,350円(税込))とモニタリングアダプタ(希望小売価格47,250円(税込))の同時使用はできません。

パナソニック株式会社 エコソリューションズ社  
マーケティング本部  
エナジー商品営業企画部

〒105-8301 東京都港区東新橋1丁目5番1号  
© Panasonic Corporation 2012

- 商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
  - 印刷物と実物では多少色柄が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。
- このチラシの記載内容は2012年3月現在のものです。

パナソニックと誤認させて、電話勧誘したり、強引に販売する住宅設備・建材の訪問販売業者にご注意ください。

訪問販売や電話勧誘販売は消費者保護を目的とした法律の適用を受けます。

●特定商取引法(旧訪問販売法)※  
●消費者契約法(消費者と事業者が結んだ契約全てが対象です)※

◎当社製品のお取扱い方法、お買い物、その他ご不明な点についてのご相談は

**パナソニック お客様ご相談センター**

●受付時間…365日/9:00~20:00

●左記番号がご利用いただけない場合は…

☎ 06-6907-1187

☎ 0120-878-365

☎ 0120-878-236

※ご利用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。  
 ※所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがあります。

「ご相談窓口における個人情報のお取り扱い」

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。